

1 協定の概要

■目的

DXの推進による

- ・未来の郡山市の発展を担う子どもたちのための教育環境の向上
- ・産業の振興

■協奏事項

- (1) 学校教育のDX推進テストフィールド
- (2) 学校教育の課題解決に向けたサービスの協奏開発
- (3) 児童生徒のICT活用による学力向上
- (4) 中小企業者等のDX推進・習熟
- (5) スタートアップ支援
- (6) 新規分野へのテイクオフ

2 株式会社ウェブレッジの概要

■会社概要

- ・設立：2009年2月
- ・所在地：郡山市西田町大田込内664
(旧郡山市立大田小学校)
- ・拠点数：支社1、営業オフィス等2
(2022年7月末現在)
- ・事業内容：生体情報を用いた次世代型マーケティング支援事業
ITサービスの品質評価および品質向上支援事業



■行政との連携・支援実績

- ・2016年度：ふくしまベンチャーアワード最優秀賞受賞（福島県）
- ・2019年度：旧郡山市立大田小学校活用事業（郡山市）
- ・2021年度：こおりやまSDGsアクセラレータープログラム（郡山市）
- ・2022年度：授業支援アプリ導入実証研究（郡山市）

3 想定する協奏事項

■協奏1 学校教育のDX推進テストフィールド

- ・学校現場でのICT活用協奏研究
- ・ICT活用研修会の開催（旧大田小学校活用）
- ・最先端ICT機器のテストフィールド
- ・統合型校務支援システムの活用支援



【授業支援アプリ実証研究】

■協奏2 学校教育の課題解決に向けたサービスの協奏開発

- ・授業支援アプリケーションの開発
- ・授業ノウハウのデータベース化

■協奏3 児童生徒のICT活用による学力向上

- ・児童生徒の生体データ分析による授業の理解度の分析
- ・タブレット端末活用によるCBT取組支援（※）
(※Computer Based Testingの略。コンピュータを使った試験方式)

■協奏4 中小企業者等のDX推進・習熟

- ・デジタルデータ、ICTを活用した中小企業者の事業開発支援
- ・会計・マネジメントをはじめとする業務効率化支援

■協奏5 スタートアップ支援

- ・新規事業創出、事業者間連携の支援
- ・デジタル教材活用型郷土学習

■協奏6 新規分野へのテイクオフ

- ・各種実証研究のテストフィールド活用、最先端ICTの情報共有
- ・学校間のDX連携、教職員・市職員のリスクリング

4 協定締結式

■日時 2022年9月1日（木）16時

■場所 株式会社ウェブレッジ本社
(旧大田小学校)

■主な参加者

(株)ウェブレッジ	佐藤 保	代表取締役
	風間 崇一	取締役
郡山市	品川 萬里	市長
郡山市教育委員会	小野 義明	教育長



【(株)ウェブレッジ本社】
(旧大田小学校)